

シグマ研究委員会 昭和57年第8回運営委員会議事録

日 時 昭和58年3月25日(金) 13:30~17:30
場 所 原研東海研 研2-222号室
出席者 白方(動燃), 梶山(東北大), 中沢(東大),
五十嵐, 菊池, [](原研)
オブザーバー: 喜多尾(放医研), 西村, 松本, 浅見(原研)

配布資料

1. 第7回 運営委員会議事録(案)
2. 特殊目的の核データに関する ad-hoc 小委員会の答申書
3. 構造材核データに関する諮問家会議
4. 医学用原子分子・原子核データ WG の57年度活動と58年度計画

議 事

1. 前回議事録確認

資料1により確認を行った。一部分を訂正して了承された。

2. 事務局報告

- (1) 委員の発令

58年度の委員・専門委員の発令手続きを行ったことの報告とともに、58年度からの新専門委員および57年度で退く専門委員の氏名が紹介された。現在、新名簿を作成中である。また、次年度から鹿園氏(原研物理部次長)を運営委員会にオブザーバとして加えたいときの説明があり了承された。

- (2) 予算関係

58年度のシグマ研究委員会の運営費、研究会費等の予算について説明があった。

(3) 国際会議関係

本年行われる国際会議の出席予定者について報告があった。構造材核データに関する諮問家会議には浅見氏（原研）が、Yields and Decay Properties of Fission Products の会合には、田坂氏（原研）が出席の予定である。また、INDC 第 13 回会合（5/16 - 20）には原田氏が出席する。

3. 特殊目的の核データに関する ad-hoc 小委員会の答申書

西村氏から資料 2 の答申書について説明があり討議を行った。参考資料は未だ完成していないが、完了次第 JAERI-memo にする予定であるとの説明があった。

4. 医学用原子分子・原子核データ WG の 57 年度活動報告と 58 年度計画

喜多尾氏から資料 4 にもとづいて今年度の活動の概要と今後の活動の予定について説明があった。その中でサイクロトロンによる RI 製造のためのデータやデータ集についての要望が多いとの話があった。

5. 58 年度全体計画

（1） 58 年度核データ研究会

五十嵐氏から、58 年度の研究会については特別に予算が認められたことが報告され、研究会の準備を早目に始めることにした。実行委員長に中沢氏が選出され、研究会のテーマ、実行委員のメンバー等について検討して貰うことになった。この討論の中で、アジア地区、とくに中国へ案内状を出せないか、研究会の初日を午前から始め第 2 日目は 15 ~ 16 時に終了するのがよい等の意見があった。

（2） NEANDC 第 24 回会合

この会合の際の Topical conference の準備委員に秋山氏（東大炉）が選出され、スピーカー等について検討して貰うこととなった。

（3） 56・57 年度 2 年報

2 年報の編集委員として 松本（原研）、北沢^{*}（東工大）、関（雄）(FBEC)、川合^{*}(NAIG) 氏（*印は次回にも継続して編集委員となる者）が選出された。

(4) 専門部会計画

菊池氏から核データ専門部会の今後の計画、専門部会内WGの当面の問題点等について説明があった。主なものは次の通り、

- 58年度から核データ評価WG内に重核データ・サブWGを新設する。
- 核融合核データWGについては、FNS用核データの評価作業が進行中なので、当面の作業が終るまでは、このままの形とするが、DDXデータの関連で核融合炉・遮蔽定数WGのメンバーが加わるようにする。
- ガンマ線生成核データWGでは、データ評価の報告書の作成を進めている。
- FP核データWGでは、JENDL-2のFPファイルの完成のためにファイル作成WGの協力を抑ぎたい。
- ファイル作成WGではJENDL-2のレポート作成の準備を進めている。

その他の専門部会の報告は次回に依頼することにした。

6. 本委員会の準備

五十嵐氏から、本委員会の期日、議題等について検討しておきたいとの説明があり、討議を行った結果、次の予定で検討を進めることにした。

期 日 : 6月6日(月) (原研本部)

これに関連して次回の運営委員会を4月22日(金)(原研本部)に行うこととした。

議 題 : とりあげる話題として次のものが挙げられた。

- IND会合の報告
- 木村氏の中国訪問の報告
- 遮蔽国際会議の報告
- 科研費報告書の紹介
- NEACRP会合報告
- NEANDC会合報告

7. その他

五十嵐氏から木村氏の中国訪問(5/3-15)に関連して何か注文することがあったら連絡して欲しいとの話があった。